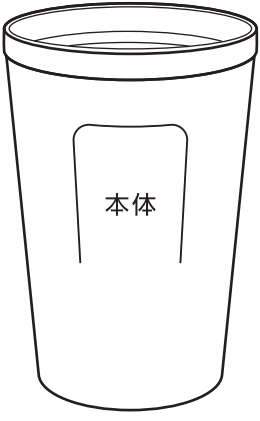
ON℃ZONE 珈琲専科 コンビニマグ 2WAYタンブラー 取扱説明書 OZCT400

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保温、保冷以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。



※お買上げ時は装着済みです

≪注意≫パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

ご使用になる前に

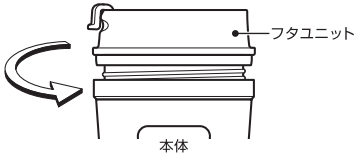
- ●はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、フタユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- ●本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。但し、本体に貼ってある底面の底カバーははがさないでください。
- ●はじめてご使用になる時は、本体内側・フタユニットを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- ●品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

D240610

フタユニットを取り付けたご使用方法

1 フタユニットをはずします。

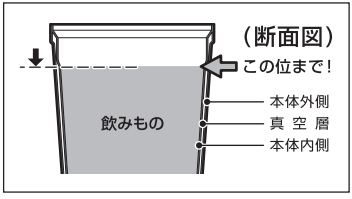
フタユニットを矢印の方向に
まわしてはずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

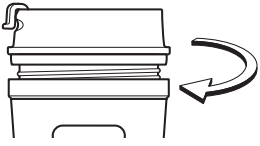
本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。



※パッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

3 フタユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向に
まわして確実に閉めてください。閉めた後は、フタユニット
が確実に閉まっていることを確認してください。

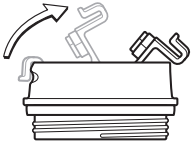


注 フタユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたり
しないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりして
ヤケドやものを汚す原因になります。

4 飲みものを飲みます。

1.本体を立てた状態で、本体を押さえてフタユニット
を矢印の方に押し上げてください。

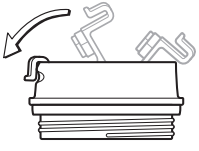
2.飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲みものを飲みます。



注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

5 飲み終わったら

本体を立てた状態で、フタを矢印の方に
引き下げて確実に閉めてください。
閉めた後は、フタが確実に閉まっていることを
確認してください。

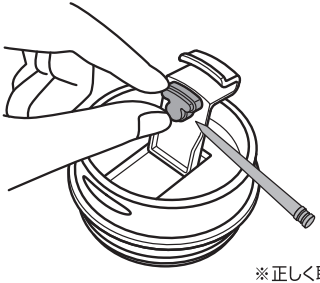


注 飲み終わった際に、残水にご注意ください。
ものを汚す原因になります。

パッキンのはずし方・取り付け方

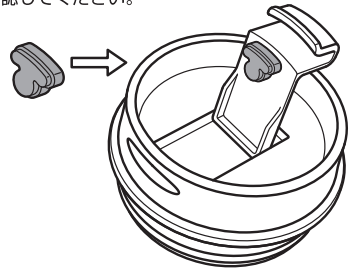
フタパッキンのはずし方

フタを開けた状態で、下からつまようじなどで浮かし手でつまんではずしてください。



フタパッキンの取り付け方

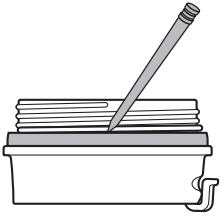
上下の方向を確認し、フタに正しく取り付けてください。
※取り付けた後は、フタユニットが正常に動くことを確認してください。



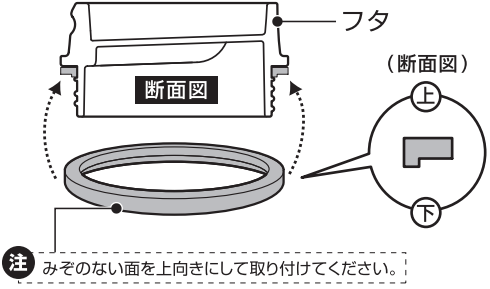
※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、フタユニットが正常に動くことを確認してください。

せんパッキンのはずし方

つまようじなどで外してください。
パッキンを破損しないように注意してください。



せんパッキンの取り付け方



※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、フタユニットが正常に動くことを確認してください。

カップホルダーとしてのご使用方法

●傾けてもカップが固定されていることをご確認の上ホルダーとしてご使用ください。

お手入れについて

●お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
●長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

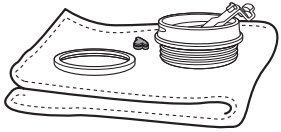
食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。
本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損するおそれがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

フタユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。
洗浄時にパッキンを外す場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・フタユニットは煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

サビや保温・保冷不良の原因になります。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温・保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。

⚠警告

●こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因になり危険です。

⚠使用上の注意

●パッキンが確実に装着されていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

●フタユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、フタユニットは真っ直ぐに閉めてください。

●熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。
■傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタを開けないでください。
内圧が上昇して飲みものが急激に出たり、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
■本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
飲みものが勢いよく出て、ヤケドの原因になり危険です。

●フタユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
フタユニットを付けたまま熱い飲みものを入れると、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。

●飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。

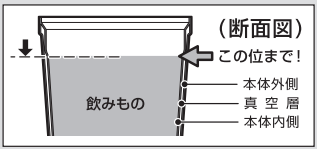
●ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。

●電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。

●冷凍庫には入れないでください。

●フタユニットは傾けた状態で開閉しないでください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎるとフタが開かなくなったり、フタユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。



⚠ 使用上の注意

●飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタ・フタユニットが開かなくなるおそれがあります。
また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散するおそれがあり危険です。

●飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れのないことを確認してください。

●次のものは絶対に入れないでください。

■ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなるおそれがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散するおそれがあり危険です。

■みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。

■アルコール飲料
アルコールは、発酵して内圧が上がり、せんユニットが破損して飛散することがあり危険です。

■牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、せんユニットが開かなくなるおそれがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散するおそれがあり危険です。

■お茶の葉・果肉
すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。

●においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。

●熱いヤカンなどを近づけないでください。
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。またフタユニットが破損する原因になります。

●改造・修理・分解は絶対にしないでください。
故障・事故の原因になり危険です。

●バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。
万一の漏れを防ぎます。

●パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、飲みものが漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になるおそれがあります。

●運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因になり危険です。
また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。
強度や固定が不十分ですと破損したり、外れて落下するおそれがあり危険です。

⚠ 使用上の注意

●本体は強く握らないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。

●お手入れの際、次の点を必ず守ってください。
■本体・フタユニットは煮沸しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になるおそれがあります。

フタユニットのパッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは?

A

1. フタユニットがしっかり閉められているか確認してください。
2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
   飲みものの量は適正な位置までにしてください。
3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
   上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
   取り付けた後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
4. フタユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは?

A

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
   食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合
   水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
   クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、フタユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損するおそれがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 保温・保冷が効かないときは?

A

1. 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
2. 飲みものの量が少なくないか確認してください。
   飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは?

A

本体内側・フタユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

https://www.do-cooking.com/support/

お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記QRコードもしくは、URLからご利用ください。

製品情報に関するお問い合わせ	よくあるご質問
製品・パーツ購入のご案内 ※製品によっては、パーツ販売をしておりません。	お客様の声（アンケート）

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

株式会社ドウシシャ　www.doshisha.co.jp

お客様相談室　0120-104-481

【受付時間　9:00～17:00　祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒915-0801
福井県越前市家久町41-1

株式会社ドウシシャ
福井カスタマーセンター